

安全運転管理者選任事業所における交通事故発生状況

～ 7月中に従業員の方による死亡事故1件発生 ～

1 令和6年7月末現在の特徴点

- 安管選任事業所の従業員の方が第一当事者（主な原因）となった、事故3件で3名の方（従業員2名）が死亡

【 前年同期比 マイナス1件 マイナス1名 】

- 人身事故の発生件数、負傷者数ともに減少しています
- 事故の類型別では、追突事故が全体の4割以上
 - ※ 303件中129件 約43%
- 通行目的別では、「業務中」のみ前年より増加
- 飲酒事故が3件（業務外：2件、通勤中：1件）発生



2 発生状況

	区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
交通事故総数	令和6年	303	3	3	37	341	378
	令和5年	331	4	4	27	374	401
	増減	-28	-1	-1	10	-33	-23

死亡事故「前年同期比 -1件 -1名」

3 通行目的別の発生状況

区分		発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
業務中	令和6年	79			9	82	91
	令和5年	72	2	2	7	72	79
	増減	7	-2	-2	2	10	12
通勤中	令和6年	113	1	1	11	124	135
	令和5年	138	1	1	7	159	166
	増減	-25			4	-35	-31
業務外	令和6年	111	2	2	17	135	152
	令和5年	121	1	1	13	143	156
	増減	-10	1	1	4	-8	-4

4 宮城県全体との比較

区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
		件数	死者	重傷	軽傷	計
県全体の事故数	2,112	27	27	249	2,299	2,548
安管事業所の事故数	303	3	3	37	341	378
県全体に占める割合	14.3%	11.1%	11.1%	14.9%	14.8%	14.8%

事業所の所在地別交通事故発生状況(単月)

【7月単月】

単位:人

ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央			2	1		1			2	1		5
	仙台南									2			2
	仙台北									1			1
	仙台東			3						5			8
	泉			1									1
	若林			2			1		1	1		1	4
	塩釜						2			1			3
沿岸	黒川						2			4			6
	石巻						1		1			1	1
	気仙沼												
	佐沼									2			2
	登米												
	河北												
仙北	南三陸												
	古川									1			1
	遠田												
	若柳												
	築館					1	1					1	1
	大崎西部												
	加美			1			3						4
仙南	岩沼								1	1		1	1
	柴田												
	白石												
	角田						1						1
	亶理									1			1
計			9	1	1	12		3	21	1	4	42	

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

事業所の所在地別交通事故発生状況(累月)

【令和6年累計】

単位:人

ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央		1	7	1		7		2	17	1	3	31
	仙台南			5			8		3	5		3	18
	仙台北		1	5		1	9		1	9		3	23
	仙台東			14		1	16		1	21		2	51
	泉		1	8			12			7		1	27
	若林		1	9		2	9		1	6		4	24
	塩釜			3			5		1	1		1	9
	黒川		1	2		1	12		1	13		3	27
沿岸	石巻		2	2			12		3	11		5	25
	気仙沼		1				3			2		1	5
	佐沼		1	1		1			1	4		3	5
	登米			1									1
	河北			3									3
	南三陸									1			1
仙北	古川			4		1	7	1	1	14	1	2	25
	遠田			1			4						5
	若柳												
	築館			2		1	1			1		1	4
	大崎西部						2						2
	加美			1			3			4			8
	岩沼			5			6	1	1	8	1	1	19
仙南	柴田			3		1	1		1	2		2	6
	白石			3		1	1			1		1	5
	角田			1			5			5			11
	亶理			2		1	1			3		1	6
	計		9	82	1	11	124	2	17	135	3	37	341

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

体調管理で安全運転！

疲労による体調不良は、自動車の運転に悪影響を与え、交通事故の大きな要因となります。体調管理をしっかり行い、ベストコンディションで交通事故を防止しましょう。

◇ 疲労が運転に与える影響

- 注意力や集中力が低下する
漫然とした運転になり、危険の発見が遅れたり、危険の見落としにつながる
- 感情的な運転になる
疲労からイライラしたり、怒りっぽくなる
- 安全確認を省略する
一時停止や左右の確認がおろそかになりがちになる
- 居眠り運転につながる
疲労で最も怖いのは、居眠り運転で、重大事故に直結します



□ 夏バテしない生活習慣

- 寝室の環境を整える
冷房の設定温度を余り低くしないで、風を身体に直接当てないようにする
身体を冷やしすぎると、**起床時のだるさの原因**になります
- 入浴で身体の疲労をとる
シャワーだけで済ませずに、ぬるめのお湯に、ゆったりつかり
新陳代謝を高めることが有効です
- 水分補給で気を付けること
汗をかいたからと、清涼飲料水やアイスなど冷たいものを取り
過ぎると身体を冷やして、胃腸を弱めるので注意が必要です
夏こそ、常温又は、それに近い温度の水や麦茶、緑茶を飲み胃腸を守りましょう
- 栄養バランスに気を付ける
朝食は、1日の活力になるので抜いたりせずに「1日3食」食べましょう
食欲増進のために、カレー、キムチ、大葉、香味野菜などを活用しましょう
- 規則正しい生活と適度な運動
夜更かしせずに、決まった時間に就寝しましょう
朝日を浴びることで体内時計がリセットされ、生活リズムが維持できます
散歩をするなど、自分の体調に合わせて適度な運動をしましょう



交通安全

（一財）交通安全協会 事務局

9月の死亡・重傷事故発生注意報（宮城県警察分析）
時間帯は、17・18時台が多い。50歳台の割合が年間で最も多い。二輪車乗車中の死者・重傷者が多い。

交通安全

（一財）交通安全協会 事務局

～ 9月は、飲酒運転事故による死者・重傷者が年間で最も多い ～